

乗込みシーズン到来。巨鮎魂全開！ 釣り人の本能をかきむしる、楽しくも狂おしき野べら釣りの妙。二人の挑戦者が、難攻不落の大自然に挑む…!!

10 特集 **燃える巨鮎魂。** 生井澤 聡 vs 亀山湖 棚網 久 vs 津久井湖

関西の若手トップ2と関東の重鎮が、話題騒然のウキ「DE TAIL」を操り休日の筑波湖を斬る！

31 特別企画 **ディテール軍団三者三様攻め!!** 上村恭生×元生貴男×横山天水

40 名手・石井旭舟がいく、へら鮎出合い旅… へらぶな浪漫街道
《第四十一回》新潟県 北山の池他

47 小池忠教 K'S FORM & STYLE
《Vol.3》三島湖・渡辺ロープの底釣り

53 中澤 岳 フィールド真つ向勝負
《Vol.6》精進湖・他手合の浜

★AREA REPORT

58,66 砂沼(茨城県)	本誌・伊藤洋一
60,68 邑知瀧(石川県)	山本一朗
61,69 筏川寄せ場(愛知県)	後藤 誠
62,70 室生ダム(奈良県)	前田誠志
63,71 力丸ダム(福岡県)	河口正伸

134 竹とともに生きる。
《第32回》「夢月道人」 山中喜三郎

137 田辺哲男&小林恭之の問答無用へらツアー
《Vol.6》丹生湖の「屈辱」。マルキューへら研便乗!

143 杉山達也のSUPER SPLASH!
《ROUND.6》爆走ペレ底!! 野田幸手園

148 稲毛利夫 野釣り場地獄巡り
《第6回》師匠、桜吹雪を背に受けて!! (茨城県・友部IC付近の野池&お花見野池)

152 吉川ひとみのあっち こっち そっち♡
《Vol.5》ひとピー版「天国と地獄」
ショップ:キャストイング錦糸町店 釣り場:野田幸手園

156 北川穂積 西の交友録
《第6回》ゲスト:赤松氏 釣り場:旭川ダム(岡山県)

193 岡田 清 Deep Side Angle
《Vol.31》【“自由”】 清遊湖(千葉県)

199 戸張 誠 関べら戦記
《第四回》4月例会 爆釣の予感、丹生湖。

204 椎の木湖杯

206 釣果予想クイズ

208 フィッシングレディ
《今月のレディ》小川有子さん 上尾園

p.165~
**釣り場割引
クーポン券**
野田幸手園 椎の木湖
清遊湖 谷和原大沼 上尾園
F.A吉羽園 谷養魚場 将監
柳生 F.P 筑波白水湖 泉堰
逆井HC 友部湯崎湖
水藻 FC 甲南へらの池
三和新池 狭山HC 新座 LC
川越 FC 府中HC 当麻池
多賀釣池 芦田湖水光園
鳥羽井沼 朝日池 大上へら池
霧の沼 小川つり堀園
清川つくしFC
千代田湖・舟宿 千和
精進湖・釣宿 金風荘
西湖・釣舟 白根
西湖・釣り宿 丸美
西湖・釣り宿 青木ヶ原



▶今月の表紙
亀山湖・砂淵の巨べら
photo & layout: 本誌・里

へら鮎

6月号

Jun.2006 No.486

75 へら鮎釣り 超基本講座【道具作り編】
《第18回》羽根ウキの作り方 2枚合わせ編③

81 ガチンコ道場
《第6回》色んな意味でGショック!!

88 都祭義晃 カリスマ伝説
《Vol.6》豪引後のバラシで思わずイナバウア! 「甚兵衛広沼」は印旛ウアの穴場うあ?~

92 石川裕治が伝授する王者の法則
《第6回》三名湖チョーチン両ダンゴ

99 江成公隆のトーナメント、復活への道。
《Vol.48》激突!

106 すすめつつ へら鮎調査隊! 天野正由
《調査ファイル06》50cmを見せてちょ~だい 相模川&亀山湖

110 水辺のプラネタリウム 吉本亜土
《今月の星空》「続・アフリカの水辺」

114 最狂へら戦士養成所「鮎の穴」 漢タカハシ
《第四十話》忘れられた釣り場に光りを! 岩戸水路昭和ノスタルジー。

※棚網 久の「我流」は、誌面の都合上お休みさせていただきます。

119 へら鮎ブログ 西田美明
《第6回》「Spring has come」の巻

122 母なる湖… 琵琶湖べらを釣れ! 南元彦
《第13回》携帯こわい~!?

126 野田幸手園新聞

162 ワクワク管理釣り場情報

171 小売店情報

★へら鮎BOX
里ちゃんの新米編集長雑誌
情報発信基地
ボイス
コラム『日研だより』日研広報部長・遠藤克己
コラム『日々是、勉強!』 ホワイト
コラム『紀州“想いの竹”のものがたり』中峯伸行
プレゼント発表
広告索引
編集後記

STAFF
●Producer
根本百合子
●Editor in chief
田中里史
●Editor
大場勝良
諸富一秋
伊藤小百合
伊藤洋一
●Planner
〈オフィス・えぶ〉
藤原 肇

この物語は、
栄光、そして挫折を味わい、
今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

〈Vol.48〉

江成公隆の トーナメント、 復活への道。

激突!

text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka
業界初、Web運動企画! -いよいよ再発! (URL) <http://hesar.yokohamaturumi.net>

「一歩進んで二歩下がる!?!」

おことわりしておきますが、今月もほとんど里が書いてます。
江成はとんでもなく忙しいんだって。なんだか出世しちゃうみたいっすよ?
もう復活は無理か!?

…んなことより、今月は野田幸手園にて大変なことになっとりますぜ…!! by 里ちん



落ち着いてくたせいっ!

里..みなさんお疲れ様でした。えーまあ、結果としては大竹さんと江成さんが20kg台前半でほぼ一緒で、岡田さんが40kg近い釣果ということになりました。ダブルまではいってないですけど、それに近い差がつかました。これについて、みなさんはどう感じになりましたか?

江成(以下・江)..どうもこうもないよ。現実だよ。でも勉強にはなったよ。

大竹(以下・大)..マジ下らなかつたね。最後の釣りだったのでに恥かかせやがってよ。なんで岡田を連れてくるんだよ? ガチンコかいいやがって。今日初めて使うエサはしっかりだったのにバカじゃねーの?

江..ある程度のレベルまで達したら、釣れなくなるなんて有り得ないって言ってたじゃん? それともへボ?

大..ほとんど同重量の江成君もな。

江..ドンしてなかったらオレの方が釣ってるんだって!

大..レベルの低い争いはやめようぜ(笑)。ま、ありや野釣りの話だったんだな。管理場は別。福本さんだし。ゴールデンでもキワドイ釣りは選択してなかったべ? ある程度素直なへらならきっちり基本が出来てりや何とかなるってことだったんだよ。だいたいオレが今日サクッと釣っちゃったら岡田の存在価値がねーべよ?

里..いえいえ。岡田さんは大竹さんのことを、再開したら間違いないくモンスターになると思っているほどですから。いい勝負になることを楽しみにしていたんじゃないですか?

岡田(以下・岡)..楽しみでしたよお! でも釣果云々っていうのはあんまり意識したく

なかつたんですよ。大竹さんとの何年かぶりの、そして最後になるかもしれない釣りを満喫したかったっていうか。

大：そうだよな。勝負になんてなるわけねーもんな。手え抜いても追い付いてこねえなあって感じだろ？ 淡々と釣ってたもんな。隣りの金髪にいちちゃん（トマちゃん）も何のストリスもなく簡単そうに釣ってたよね。オレも江成君も完全に終わってるよ。当たり前だけどな。

岡：本来魚が相手なんです。大竹さんがどうのつていうのは僕にはないんですよ。今日も一生懸命へらと向き合いました。

大：へっ。岡田はよオ、三味線ひくからなあ。

岡：ほらっ！ この二人はいつもこうなんです！

江：何？ オレもなの？

岡：そうですね。そういうイメージで接してるんだろなあって気持ち拭えなくて、どうしても構えちゃうんです。

江：いや、参ったね。再会してからずいぶん経つのにこれだもの…。

岡：それだけじゃないですよ？ 二人とも僕の大先輩なんで、他の人達とは接し方が違うって部分も勿論ありますから…。

江：もう遅いよ（笑）。だいたい岡田君は今やスーパースターなんだしさ、みんな誤解してると思うけど（笑）、僕より年上なわけですよ。そんな気なんか遣わなくていいのに…のけぞっちゃうよ？ エナバウワー!!!

大：相変わらずつまんねーんだよ、江成君はよオ！

里：いやあ、つくづく勿体無いキャラですよ。その歯に衣着せぬ物言い！ 師匠の江成さんにもこれだもの！

大：そういうええさつき5月号読んだけどよ、「渋谷に行くのにハマった」ってのは何だよ？

里：え？ おっしやってませんでしたっけ？

大：そんなこと言ってるねーよ。だいたいね、遊びイコール渋谷っていう発想がどうにかしてるよ（笑）。田舎もんくさいっていうかさ、ハッキリ言ってる。そういうセンスで雑誌を作ってるうちはまだまだだな、編集長さん？

里：す、すみませんでしたあ！

大：そんなに怒ってないから気にすんなよ。ただあのままじゃ恥ずかしいから、言わせてもらったよ。

里：恐れ入ります…ところで大竹さん、また蒸し返してなんですが、開始前は勝てる自信が本当はあったんじゃないですか？ 大竹さんはきつと何かをやる人だっというイメージがあつたんですが…。

大：君もかなりチャレンジャーだねえ？ 期待外れだつたつて言ってるの、自分で理解してる？

里：いえ、そんなつもりでは…

大：まあいいや、気に入ったよ。…で、答えはこうだ。今日は勝負なんてする気はなかつた。オレは今日一日、江成君といっしょにセットではまってみようと思つただけだよ。「今風」ってのはどんなもんかな、つてさ。それをバカみてーに現役のホンモノを連れてきやがつて…。昼寝の予定だったのによ、岡田に失礼にならないよう一日やっちゃったじゃねーか。

里：ホントに本気で言ってます？

大：…ぶつとばされたいの？

里：いえ…

大：ま、最後によくわかつたよ。釣りはもう

走り過ぎた筆。

いい。さっぱりしたぜ！

里：そんなこと言わないで下さいよ！ 今日一日嫌な気分させてしまったことはお詫びしますから、もう少し先を見据えたお話をしたいだけじゃないでしょうか？

大：先？ オレはもう釣りやめるつて言ってるのにおかしな人だねえ、君も。まあいいか。そこまで言うなら考えてみるよ。まず、釣りは1日が長過ぎるのが最大のネックかな。夜中に家を出て帰りも夜じゃ、次の日の仕事に差し支えるからね。シャワーでも浴びてさっぱりしてから帰れるならまだいいけど。家に帰ってから道具の手入れなんてする余裕ないでしょ？ ゴルフなんかはシャワー浴びてる間に全部やってくれてるわけ。まずまずのメシもついてくる。至れり尽せりだよ。よくさ、ゴルフと釣りじゃ、エントリーフィーに差が有り過ぎるつていう話を聞くんだけど、バブルの時代じゃあるまいし、どこもそんなに高くないつて。それに釣りは確かに入場料は安いかも知れないけどエサとか自分持ち

でしょ。食費も別だし。例えば夏場のトロコンなんかだつたら、すごい金かかるわけだよ。トータルでたいして変わらないかもよ。

里：うーん、だとしても人口に差があり過ぎますからね…

大：だろ？ そこだよ。だからへらは終わってるつていうんだよ（笑）。そこで私財を投げ打って新基準を作つてやるつていうやつが出て来ない限りは悪循環のままだね。他力本願でしか変わらないんだつて。だから話してるつていうの。

里：そうですね…でもゴルフと釣りって日本人の二大趣味として肩を並べてる訳じゃないですか？ 両方やる方も多いですし。

大：本当に君は幸せもんだよね（笑）。釣りへらじゃないつての。でもま、たしかにゴルフとへら両方やる人つて結構いるよね。握れるのも共通だし（笑）。けっこみんな好きじゃん？ でも次の日のことを考えたらやっぱりゴルフだな…。

里：大竹さんは競技を否定してる訳ではない

大竹照夫

Teruo Otake
プロフィール



ゴールデンクラブ、北斗へら鮎会、サンデーマスターズに所属し、メジャートーナメントでも大暴れしていた、知る人ぞ知る豪腕アングラー（現在はフリー）。ゴールデンでは年間優勝こそないものの、月例会通算10回優勝を最速、最年少で達成した記録を持つ。サンデーマスターズ96年度年間優勝。北斗へら鮎会では平成九年度小結位。ゴールデンでは5年連続3役入り。本誌1996年1月号より1年間、「大竹照夫の熱戦プレイバック!」を連載。直接対決で旬なトーナメントを斬りまくり、最後は誰も出たがらなかったという、とんでもない企画であった。93年ジャパンカップ全国大会3位。セットでの短ハリスを全国に知らしめたのは、江成ではなく大竹氏であった。また、記念すべき第1回目のパリバスカップ関東予選では、フツギリ1位通過を果たした。釣り方は何と両ウドン!! その他、実績は数知れず。所属会で常に上位を争うとともに、「大会荒らし」としてその名を轟かせた（初対面ながら、中澤 岳氏も大竹氏のことを知っていた）。しかし、まさにこれから絶頂期を迎えようとするその時、表舞台から忽然とその姿を消した…。



んですね？

大：してないよ。ライバルと競うのは面白いし、獲って食ったり売ったりするのが目的でない以上、競技の中でしか進歩はないと思うしね。ただやっぱり魚との、いや自分との戦いってというのが本質だけど、オレはさんざんいい思いできてた方なんで(笑)。でもさ、結果は残酷だから。釣れないヤツにはストレスと疲れしか残らないんだよ。悔しさをバネにできるヤツなんてのは恵まれた一握りだけださ。一般ビープルがおさらい出来るのはまた一週間後だろ？ 反省点なんてきれいさっぱり忘れてるよ。センスのなさを努力でカバーって言ったってよ、常識人は釣りにそんなに時間割けないんだよ。ところで岡田、今は月に何回釣りやってんの？

岡：週イチプラスアルファですかね？

大：またシャミこぎやがって(笑)。

里：もうちょっとやってみますでしょ？

岡：いやあ月6回くらいですよ。ホントに。

大：ま、オレに言わせりゃ6回でもじゅうぶんアホだな(笑)。焼き鳥でいくら儲けてんだか知らねえけどよ、妻子持ちの釣行回数じゃねーわな。大会は週末が多い訳だしよ。岡田はいい奥さんに恵まれたな。江成君だったら、6回も行ったら離婚かな？

江：かなりヤバいな(笑)



当日は、里ちんが所属する会への便乗参加という形式だった。実釣では、その後のファミレスでのやりとりとは全く違ふ、終止和やかなムードであった…



ファインダー越しに見る、憧れの3人…



3人とも、釣り方はメーターウドンセットだ



加減を知らない男・岡田 清…。爆釣！



「いやあ懐かしくてねえ！」と岡田氏

「浅ダナススタイル・ワイドプラス」

杉山作

	トップ	羽根	カーボニズ
七番	10	7	7.5
八番	11	8	7.5
九番	12	9	7.5
十番	13	10	7.5

※トップは内径1mmパイトップ
ボディは0.5mm径一本取り
1本¥6,300 (税別)

発表以来、絶大な支持を得ている「浅ダナススタイル・ワイド」のビッグサイズ版、登場。

バランスはそのままに、サイズ、ボディ、トップにボリュームをプラス！

取り扱い店〈五十音順〉

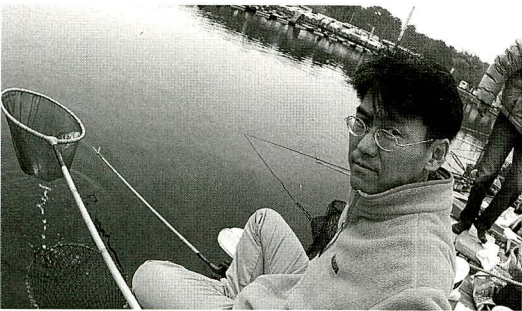
埼玉・越谷 かわけみ (☎048-969-5067) 茨城・下妻 こやの釣具 (☎0296-44-1619) 東京・渋谷 サンスイ川釣り館 (☎03-3499-5025)
埼玉・入間 へらの三水 (☎042-964-2093) 栃木・益子 フィッシングハウスほその (☎0285-72-2215) 神奈川・川崎 鮎仙人 (☎044-287-7470)
東京・吉祥寺 丸勝 (☎0422-22-8923) 東京・青梅 吉川釣具店 (☎0428-22-2467)



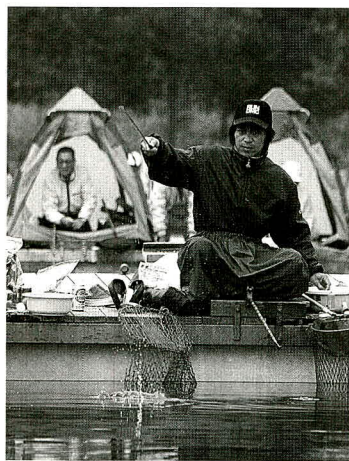
格闘技？ まるで居合抜きのようなマナーもへったくれもないアワセをかます江成。里は月イチでこのアワセをする男を他に知らない…



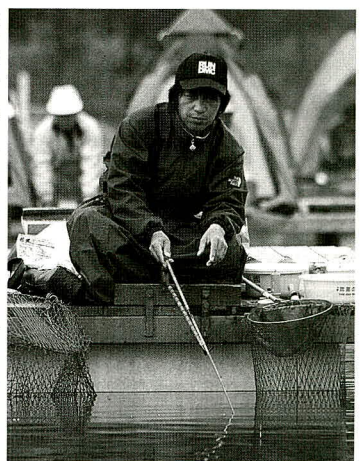
神奈川三人衆集結！ おそらく最後の貴重なショット…



「食ってねえよ！」



「なるほどね…」とでも聞こえてきそうな枯れた表情。紀正竹（伊集院）を使っていたせいなのか、アワセも大人しかった大竹氏



4月2日取材当日の幸手園には、ガチンコ道場取材、「SUPER SPLASH」取材の杉山達ちゃんに加え、トマちゃんや「鮎の穴」漢タカハシも来園していた。そして、桜枝橋には里ちん、岡田 清、江成アニキ、大竹照夫、都祭義晃と並び、午後には前日に本誌取材を筑波湖でこなしたディテール軍団の速水、上村、元生の各氏も登場。とんでもないメンツだった…



大…オレは別に競技方法を考え直せなんて言っていないんだよ。もっと別の価値観があるんじゃないの？ってことを言いたいんです。競技以外にこの釣りの魅力は全く無いのか？と問いたいワケ。ほとんど負け組だろ？この遊びは。だったら釣果以外の部分にも目を向けるって言ってるんだよ。

里…お！ 競技派の大竹さんからそういうセリフが聞けるとは思いませんでしたよ！ やだなあ〜ちゃんと業界を案じてくれてたんじやないですか？

大…：口からでませ喋ってんだから遮るんじやねーよコラ！ とまごっちまうだろうが？

里…すいません…

大…つまりよ、色んなスターがいていいってことなんだよ。口開けてひたすら集中してる岡田みてーな天然モノもいんだけどよ笑、

てまかせ。

釣番付

料金表

50名まで	55,000円
51名～75名	60,000円
76名～100名	65,000円
101名～125名	70,000円
126名～150名	75,000円
151名～175名	80,000円
176名～200名	85,000円

- ・仕上がりは黒一色です
- ・人数は成績表部分のみ数えます

書体見本

1. ぐりへの釣会
2. ぐりへの釣会
3. ぐりへら釣会

- ・番付をインターネットで公開できます(無料)

お問い合わせご注文はお早めに！

取扱店：柴舟 03-3613-2727

ウキや小物の銘入れに 転写シール

初回注文黒一色、300銘で8,500円～
2回目以降同じものをご注文の場合
は3,500円～

- ・8書体、8色を御用意しています
- ・角印も作れます

取扱店：

柴舟（東京都江戸川区）

03-3613-2727

佐伯釣具店（神奈川県川崎市）

044-911-3722

SANSUI川づり館（東京都渋谷区）

03-3499-5025

フィッシング中原（神奈川県川崎市）

044-711-8266

鮒仙人（神奈川県川崎市）

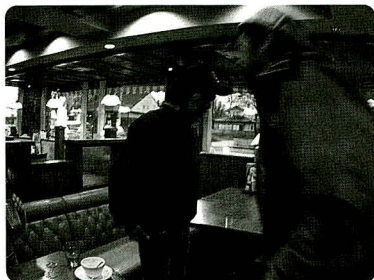
044-287-7470

お問い合わせ、ご注文は各取扱店
または下記HPまでどうぞ

office27
あとりえぐり

http://www.office27.com
E-mail:info@office27.com

もうちつとこう、竿が曲がらなくなってもそこ
にいるだけで様になるような存在感とかさ。
竿さばきがうまいとか姿勢がいいとかあるじ
やねーかよ。アイツはろくに釣らねーけどべ
シヤリが立つとかさ。得意分野はそれぞれで
いいからさ、とにかく競技一辺倒の価値観は
狭すぎるな。カッコ良くない。
里：実力主義だけではなく、メディアスター
も重要である、と？
大：そう、カッコイイヤツが少な過ぎるんだ
よ。釣りさえすれば他はどうでもいいって感
じてるから他に目がいかないんだな。見るよ
この岡田の恰好。昔と何も変わってないよね、
笑っちゃうくらいに。そんなもって何？この
江成君のアタマ。いまだきカリアゲなんてや
ってけるとこあんの？（笑）
江：いろいろやってまた落ちついたんだって
ば！
大：ああそう。じゃ、アタマはいいとしてそ
の恰好は何？ダンガリーとチノ。何も変わ
ってないじゃん。ていうか先月もそれ着てな
かった？
江：失礼だな！この組み合わせは好きだ
から複数持つてるんだよ！変わらな
いのも大事なことなんじゃないの？



大：ハイハイそうだね。こちらの価値観を押
し付けて申し訳ありませんでした！ただ
ね、何かを変えようっていう人達がそいう
価値観じゃ何も変わらねえよ。まず自分から
変えようって意識してなきゃ。やってみれば
ハまるからとか言ったってよ、まずは竿を握
らせなきゃっていう状況ではお気楽だと言わ
ざるを得ないね。熱心に釣りの深さとか競技
の面白さを説いているバヤイでないじゃない
の？と、小一時間聞いてみたいわけだよ。最
後に言っとくけどさ、釣りは「レジャー」な
んだぜ？わかってる？
江・岡・里：うーん…。

現役時代に勝るとも劣らない強烈な光を最
後に放ち、大竹氏は東京を発っていった。
対談中の氏の熱意からは、これが釣りをや
める人間だとは微塵も感じられなかったが、
G杯九州予選に出るのか否かは、おそらく氏
本人にもまだ分からない、といったところだ
ろう。
後日江成に聞いた話だが、対談後に江成宅
に着くまで寝ていた氏は、起きるなりこう言
ったそうだ。
「下の子、もう一才になったんだっけ？子供
はかわいいよね。オレ、欲しくないけど嫌い
じゃないんだよ。江成君には今の幸せを壊す
ようなことはしないで欲しいな…。いやあ、
ずいぶん長い時間が経ってしまったけど、あ
りがとう。いい思い出だよ」
氏は、「竿書きよ志作」の掛け玉のセットを
江成に手渡しながら、
「感謝の気持ち。じゃ、元気で」
と言い、颯爽と去っていったそうだ…。
陰ながら、大竹氏の幸運を祈る！

「あとがき」

いよいよ次号は幸手園で行われるバリバス・グランカップへらトーナメント関東予選！

当然ながら、今回の取材が直近（最後）の試釣となる…。

かなり望みは薄いですが、それが現実。果たして結果は？ 乞う御期待！…出来ないわな。

とりあえずアニキ、仕掛けくらは作って来てね！

by 里ちん

へら鮎

Monthly fishing magazine herabuna

6

挑戦あるのみ。

乗込みシーズン到来。巨鮎魂全開!
釣り人の本能をかきむしる、楽しくも狂おしき野べら釣りの妙。
二人の挑戦者が、難攻不落の大自然に挑む...!!

特集

燃える巨鮎魂。

生井澤 聡vs亀山湖 棚網 久vs津久井湖

特別企画

関西の若手トップ2と関東の重鎮が、話題騒然のウキ「DeTAIL」を操り休日の筑波湖を斬る!

上村恭生×元生貴男×横山天水

ディテール軍団三者三様攻め!!



集魚力が抜群。 芯残りも抜群。

それが、

これからの時期、休日の混雑した山上湖や準山上湖で、食い渋りに威力を発揮するのが、くわせに「一発」を使う段差の釣りです。この釣りのバラケのポイントは、強力な集魚力と、ばらばらとバラケながら、誘いをかけてもしっかりとハリに付いていること。「段差バラケ」を使えば、そんなバラケが簡単につくれます。また、チョーチンの両ダンゴを、芯が残るタイプに仕上げたいときにも最適。混んだ釣り場で魚を誘える集魚力と、じっくりアタリを待てる芯残りのよさが持ち味だから、寄せたいとき、持たせたいときは「段差バラケ」で決まりです。

寄せに徹した最強のバラケ

段差



だから、段差のバラケに!!
(タナ1~2mの宙)
「段差バラケ」3+「バラケマツハ」2+水1
(チョーチン)
「段差バラケ」3+「新B」2+水1

だから、チョーチンの両ダンゴに!!
「段差バラケ」2+「バラケマツハ」2+
「グルバラ」1+水1

丸マルキュー株式会社

〒363-8509 埼玉県稲川市赤堀2-4

お問い合わせ 本社・稲川工場:048-728-0909 大阪支店:072-824-0909
四国営業所:0877-44-0909 九州営業所:0942-82-0909

ホームページアドレス <http://www.marukyu.com/>

釣り場でエサに困ったら
Eメール・ホームページ
<http://www.marukyu.com/>

丸マルキューへら鮎メールマガジン、大好評配信中!!

マルキューでは、耳寄り情報満載のメールマガジンを無料配信します。
配信登録の方法など、詳細についてはマルキューホームページをご覧ください。→

<http://www.marukyu.com/>

